日刊(但し日曜祭日翌日休刊)
定價 一ケ月 二十五錢 郵稅 十五錢 一部二錢
廣告料 普通活字 一行四十錢 二十錢増
發行兼編輯 印刷人 牛谷政喜
發行所 磐城郡平市大町二十三番地 新いわき新聞社

支那軍語

高くはありませんは不貴でブーワイ、手前共は掛値はございませんと云ふをウオメンメイユウターチアル、他の店より高いと云ふことを比別的舗子貴でビーピエデプーツクイ、

煙草耕作優良者に局所長賞と組合賞

高橋郡山專賣局長ほか臨席 明廿二日平市公會堂で

郡山專賣局平出張所では明二十二日午前十時から平市公會堂に於て十四年度煙草耕作成績優良者の表彰式を擧行、高橋局長その他臨席耕作關係四百名會同の席上一等に對しては局長賞、二等以下所長賞左記三十四名に金品交付の賞を授與されるが同席上石城煙草耕作組合に於ても十四年度耕作に面積三畝歩以上、反金二百五十圓以上の成績者後記七名に組合賞を授與する

△組合賞一等北郷一衛(磐崎)水野直記(渡邊)遠藤源重(同)△二等箱崎安治(鹿島)酒井金太郎(磐崎)瀧牧太(同)根本義久(上遠野)△局長賞一等松本絲(泉)富岡健二郎(草野)△出張所長賞二等渡邊繁太郎(泉)菜花鶴松(廣野)楢田慶福(植田)△三等絲川保雄(田人)蛭田柳五郎(同)北郷一衛(磐崎)山城安四郎(大久)△四等齊藤粂太郎(勿來)岡部豊次(渡邊)橋本仁左衛門(豊間)佐藤勇(渡邊)猪狩直太郎(大久)山岸萬吉(勿來)阿部與八(久の濱)△五等松本作治(高久)鈴木元丸(上小川)西郡毅忠(磯谷)田中勘右エ門(江名)佐藤庄松(木戸)立澤和登(平)折笠宗重(入遠野)片寄甚之亟(大浦)鈴木平次(植田)佐藤舟藏(上遠野)鈴木長太(山田)茂木庄九郎(下小川)高木喜平(大野)遠藤喜備太郎(草野)長瀬東(上遠野)志賀啓一(錦)永山龍毅(玉川)安島安定(川部)以上三十四名

鰹四千本の水揚げ

今朝小名濱に相場十七、八文

海洋狀態が寒流勝ちのため本縣沖の來游が若干遲れてゐる鰹漁は依然千葉縣野島沖を目下の漁場と見られてゐるが宮城縣桃生郡十五濱村漁船海運丸は今二十一日朝前記沖合二百海里餘で漁獲せる四千本を積んで小名濱に入港水揚げをなし十七乃至八文の相場で飛ぶ樣に賣れて終つたが取引値は前回に比し一、二文の落ちである

上遠野と田人を繫ぐ重要橋

將來は縣道に

昨紙所報の上遠野村柿の木澤橋は腐朽の上に災害を蒙り昨十四年十一月架け換えに着工延長五十米幅員四米高六米の木橋に金一萬圓を投じ町村工事を施行中であつたもので愈よ落成を告げ近く竣功式を擧行の筈であるが同橋は上遠野村と田人村を繫ぐ重要線で將來縣道に編入されるものと云はれてゐる

事業計畫を決めた平養鷄組合

平市內養鷄同業が相寄る組合の結成は既報の如く目下同志を募集中で豫定の會員を得ると同時に總會を開き組合長一名、副二名その他の役員を決め制規の組合を盛り立て市役所內に事務所を置いて方部に支部を設け所期の事業左記に乘出すことになつてゐる

△養鷄飼料及び機械器具並に雛の共同購入と其の斡旋△養鷄生産物の共同販賣△講習講話會の開催△先進地の視察並に養鷄に關する調杳研究等(以上)

戰地の便り(下)

選拔二名に加はり二ケ月間の衛生子

平警察署出身　相樂薫

新聞で見ると特高に同期生が部長になつて着任した樣ですネ、また瀨戸部長殿には警部警部補の試驗にパスされたる由先輩の出世は羨しいですが羨ましくもあります、小生等は今は星三つにならうだけが競爭です大した昇進は出來なくも星三つにだけはなつて歸りたいと思つてゐます、それから御たづねの大橋藏治さんは小生等の隊に居り機關銃隊の命令受領者で御座いました、今年の一月六日午前一時半頃〇〇戰鬪に於て敵のチエツコに大腿部貫通銃創を負ひ只今某病院に入院いたして居ります、恰度小生は前線から患者後送の任務について居りました關係にてよく知ることが出來たのですが負傷はしても元氣で居りました、最近の聞及びにては經過良好の由につき御安心なさるやう山野邊樣方へ御傳へ下さい、小生も大橋さんの居る某病院へ大行李から選拔せられたる二名の中に加はり二ケ月間の豫定で衛生學修業に行きますから其の際面會して慰問をなし又病狀等を御便り致したいと思つて居ります、又出征の際の寫眞を同封御送り下され有難う御座います彼の當時は元氣溢れて太つてゐたですが今は少し瘦せた樣です、小生陣地のものを近く撮影して御送り致したいと思つて居ります、右亂筆にて簡單ながら御返信申上げます、早々

八紘一宇眞義 宣揚講演會

廿三日公會堂で

平市では鄕軍並に青年團と聯合主催をもつて明後二十三日午後七時から市公會堂日本間に八紘一宇眞意發宣揚の講演會を開催、多數の來聽を歡迎してゐるが講師は里見岸雄氏である

立枝驛長 水戸驛に榮轉

後任は永井氏

平驛長立枝信勝氏は今回水戸驛長に榮進し來る二十七、八日頃赴任の筈だが同驛長は鐵道卅五年の勤續で平驛へは昭和十三年十一月同驛長からの榮進者である山崎花郎氏の後を承けたもの一躍水戸驛長に選まれたのは石川(水戸)驛長が日本水素入りで退職したが爲めで水戸運事管下では所記の永年勤續に齡未だ五十三才で第一人に屈しられた働き盛りから見ても當然の拔擢であらう、後任は神奈川縣高島驛長永井登久二氏である

東日映畫海軍の夕 石城地方開催

東日映畫「海軍の夕」は平市及び石城郡下で開催を決したもの明二十二日錦町吳羽人絹工場、二十三日好間小學校、二十四日平市、二十七日上遠野村上遠野座であるが映畫は左記の如くである

▲國際ニユース最近まで數卷▲海軍映畫上海陸戰隊一〇卷▲同輝く軍艦旗一卷▲精勵映畫共同作業三卷▲娛樂映畫名流時局演藝三卷▲漫畫その他(以上)

平局の成田氏秋田保險課長へ

平郵便局の首席成田敏雄氏は今回秋田郵便局保險課長に榮轉した、氏は在平五年八ケ月で局の內外から親みを深くもたれてゐた明二十二日午前八時二十分平驛發で赴任する

鼠田溜池竣功式

平市の平鎭字鼠田の灌漑溜池は既報の如く竣功を告げ今二十一日午後一時から灌け下關係參列簡素な竣功式を擧げた

長倉のガス

十四名重態

昨廿日午前六時過ぎガス爆發を起した石城郡磐崎村磐炭長倉坑の遭難者十五名は同鑛病院に手當中で阿久津正雄一名は輕傷であつたのみ他は何れも重態である尙ほ濱通り關係の遭難者左記の如くである

石城郡飯野大森智一(三三)湯本町阿久津松雄(四〇)双葉郡龍田藤原吉彌(三三)相馬小高佐藤勇(三五)

釋放されてまた平署へ

出た足で窃盜

田村郡瀧井村の阿久津字舘淵五〇住所不定無職窃盜前科六犯遠藤俊治(四六)は去る二十日午前八時頃石城郡好間村北好間三反田二七炭鑛坑夫吉田竹七方を顏見知りある如く訪れ金五十錢を出して酒を買はせ一杯やつて辭去した後再び正午頃吉田方をたづね家人の出た不在を狗つて戶棚の上にある置時計一個一圓五十錢を窃取逃走せるを笠原刑事に捕はれた同人は數日前無錢飮食で檢擧釋放されたばかりである

鐵道自殺の女は茨城のものか

石城郡內鄉村高坂地內常磐線に昨廿日午前九時頃若い女の轢死あるを通行人が發見平署の檢視で所持品の認印と締に記す氏名で仲田みさよと判つたが年令廿二、三才位、身元不明のため同村の假埋葬に付されたが茨城縣那珂郡菅谷生れの工女らしいと語るものあるので平署から菅谷署に照會中である

軍用保護馬の檢定並檢査

石城六月一日から

縣では十五年度の石城郡下軍用保護馬檢定並に檢査を來る六月一日から左記日割で施行する

▲一日植田町で植田、錦、二日勿來、磐崎、三日川部山田、四日渡邊、泉▲六日入遠野村で入遠野、上遠野田人組合▲七日平市で平、湯本、內鄉、八日玉川、小名濱、江名、九日鹿島、豊間、飯野、十日高久、夏井十一日神谷、草野、十三日好間、赤井、十四日上下小川、永戶組合▲十五日川前村で川前、三坂組合▲四倉町で四倉、大野、十七日大浦、久の濱、大久(以上)

歸還兵の東京見物(四)

大森勇

飯坂の温泉宿に年の頃二十五六になる青年が宿つた。始めて呼んだ藝妓に百圓の着物を買つて呉れたり、金錢を湯水の如く使つた。宿屋の主人はこの青年を怪しき者と睨んで警察署に密告した。警察署ではこの青年を呼び出して調べて見たら、金がもうかり過ぎて困るので、飯坂温泉で二千圓丈け使ふ豫定だと答へた。この非常時に金錢を湯水の如く使ふ馬鹿があるか。金がもうかり過ぎるなら公債を買ふなり預金したら如何かと敎へたら、公債も充分買つたし、預金も充分積んだのだが、それでも金が餘るのだと云ふ。警察署でも手に餘して歸して遣つたら、今度は宿屋を代へて豪遊を續けた。飯坂を引き上げる時警察署に頭を出して二千圓使ひ終つたから東京に歸りますと斷つて行つた。歐州の西部戰線に獨逸の超重戰車が現はれて人を驚かしたかと思ふと、日本の飯坂に超馬鹿が現はれて人を驚かす。今度は中國の話だが、ある錢湯屋に每夕方自動車で通つて來るおかみさんがあつた。錢湯に來るのに自動車を飛ばすとは、馬鹿なのか、狂人なのか、それとも何か理由があるのかと、調査して見たらこうである。ある職工が戰時インフレの波に乘つて、賃金が何倍だか十何倍だかに澎れ上つた。依つて裏長屋をたゝんで然る可き貸し屋に移轉した。家は綺麗になつたが。錢湯は永年入りつけた昔が戀しくて、自動車で通つて來た事がわかつた。このおかみさんの如きは超馬鹿と云ふよりは馬鹿の自乘と云ふた方が適當かも知れぬ。ある會社の高級社員から聞いた話だが、三月になると內務省のお役人だの厚生省のお役人だのが、入れ代り立ち代り毎日〳〵調査だの視察だのと遣つて來るので、その接對に閉口する相だが、檀上に立つては國民精神總動員だの何のと大衆に呼びかける人々が、旅費稼ぎを遣り乍ら汽車をこませて善良な旅客に迷惑をかけるのも、馬鹿ではなくて寧ろ利用の方だが、けしからん行動である。こんな事をいさゝか憤慨して見たり、汽車の窓から關東の景色を眺めたり、新聞を讀んだりしてる中に何時しか京京に近づいた

農業から見た 海南島（上）

赤匪の掠奪から 無肥で豐と不作

今事變に於て普く吾れ等に知られた「寶の島海南島」を農業から見た横顔、これは同島を實地觀察した東京帝大農學部助敎授原彰氏の語るものである…海南島は面積二千四百方里で台灣と殆んど同じ大きさ、北緯十八度…廿度に位するから熱帶に近い、台灣に比ぶれば高山が少く、島第一の高山五指山でさへ六千尺程度である、島全休が赤土の平地で南部は山多く氣温は五、六月の頃の經驗によれば內地の土用を思はせる暑熱であつた、冬の十二月、一月、二月は攝氏廿度以下に降るが大休において熱い時が多く、雨量は二千ミリを示し本邦內地の多雨地と匹敵し五、六月、十月が殊に多く十一月になると少い、

冬は霧が多く支那本土との境、雷州海峽は殊に甚だしい昨年二月の海南島奇襲上陸に際して皇軍がこの霧と氣節柄に惱まされたことは讀者の記憶に新たなことであらう、島の主要港、海口は人口五、六萬、遠淺と氣節風の惡條件はあるが良港となる可能性がある、

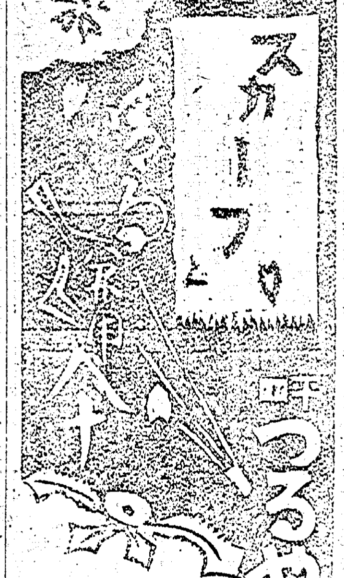
島の總人口は約二百萬、主食糧は米で、從つて稻作は普及はしてゐるが何といつても肥料をやらないといふ呑氣な原始的栽培法であるから土地は瘦せる一方で反當七斗位しか收獲されてゐない、土壤は本邦內地に比べると砂つぽく花崗石、砂岩、玄武岩の砂質土壤である、從つて養分は少いが肥料を施しさへすればよく効く性質の土壤である、肥料をやり、そして大きな川があるのだから水を引く灌漑法を改めれば一年に三作は易々たる農業樂土と私は見込んだ

食事。
喫茶。
酒場を兼ねた。
レストラン サロン
平市銀座街
電話五九二番
營業時間
開店…午前十時
御食事は午前十一時より、
閉店…午後十一時限り、

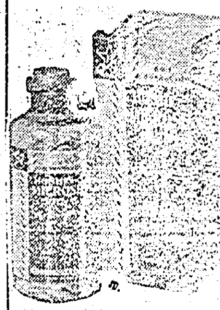
胸膜・氣管支・關節・神經痛・肺炎・ロイマチス
…扁桃腺・中耳炎・骨膜・腰痛ち疾に…
漢方煎藥 生公華
濕布で名藥
藥價 九十五錢 二圓二十錢 四圓四
平市五丁目內
山野邊藥局
治淋新藥 ムトナ 六〇七號

お醬油は…ヤマフル
醬油、味噌 たひら正宗 鰹節食料品
鹽屋 山崎合名會社
電話 營業部二一〇番 本店二一七番

明治生命磐城代理店
山崎與三郎


花と春 スカーフと傘
平 つるや
電一四〇

胃 腸 强 生 ミクローゼ
酵母劑の上を行く


ホシチエーンストアー
星製藥株式會社福島縣支部
ホシ藥舗 （平市3ノ30 電話429番）

服用する際に死滅し易い酵母と異り・ミクローゼの主成分である日本固有のビルツは・生存力が極めて强く・服用後・胃腸內でどんどん增殖し・强力な消化酵素を産生する特徴を有して居ります。――故に・効果は持續的・且つ强力であります。何よりの證據は・食慾が增し・快い便通が得られることです。
郵券十錢で・五日分六十錠の試服藥を急送す
ホシチエーンストア支部
全國各地三店に有り
東京・五反田 星製藥株式會社

便利で經濟な日下家政婦會の派出婦を御利用下さい
身元確かで品行方正ですから何をお任せしてもご安心です
平市二丁目三十一番地（電話七二三番）
日下家政婦會
會長 日下すい子
會員同志の御加入（派出なき閑暇に裁縫や編物をお教授致します）を御誘ひ致します

和洋銅鐵、金物商
釜屋商店
電九九九

平田町（三丁目愛川岸通）
明星外科醫院
入院應需（自炊の便あり）
電話六六九番

病室增築、手術室完備
產科 婦人科 醫學博士 五十嵐雄二
平市新川町 電話三六九番